日本自走式駐車場工業会会報誌

ぷれば

2022
No.78

令和４年 定時社員総会・会員懇親会 レポート

自走式駐車場議員連盟
新入会議員からのメッセージ

新入会賛助会員紹介

一般社団法人
日本自走式駐車場工業会

日本自走式駐車場工業会会報誌

ぷれば

2022 No.78

CONTENTS

令和4年
定時社員総会・会員懇親会を開催 …… 3

自走式駐車場議員連盟
── 新入会議員紹介（前編） …… 6

新規 賛助会員紹介
株式会社エレファ …… 10
株式会社島田興業 …… 11
住環境創建株式会社 …… 12
株式会社シーディアイ …… 13
株式会社姫路商工 …… 14
富士プレハブ工業株式会社 …… 15

工業会活動報告 …… 16

大臣認定自走式駐車場 実績報告（概要） …… 20

会員名簿 …… 22

【表紙説明】

キラメキ南国パーキング

鹿児島市交通局跡地で開発が進められている「キ・ラ・メ・キ　テラス」は、約２万５千㎡の敷地内に２つの病院、ホテル、分譲マンション、商業施設、エネルギーセンターなどが計画されている複合型再開発計画です。その一角に位置する「キラメキ南国パーキング」は各施設の利便性向上を目的とした施設併設型の立体駐車場です。1、2階には関連施設で働く職員のお子様のための保育所を設け3階からR階が駐車場となっており、3階からは空中デッキを通じて各施設へ安全にアクセスすることができます。また１階高床下のデッドスペースをエネルギーセンター棟から電気と熱を各施設へ供給する洞道として有効利用しています。本駐車場は、8層9段という規模に加えてＪＦＥシビルの「二重鋼管座屈補剛ブレース」を採用した個別認定駐車場であることが大きな特長であり、耐震安全性を確保しつつ経済設計を実現しています。

メーカー	ＪＦＥシビル株式会社
製品名	メタルパーク
施主	南国殖産株式会社
建設地	鹿児島県鹿児島市高麗町
工期	平成31年3月15日～令和2年6月30日
構造	8層9段　フラット段差式 ブレース構造
建築面積	1,974.29㎡
延床面積	15,256.40㎡
収容台数 （内訳）	502台 （1階31台、2階41台、3階53台、 4階61台、5～8階各階63台、R階64台）

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会

令和4年 定時社員総会・会員懇親会を開催

定時社員総会

賛助会総会

会員懇親会（第１部）

■ 開催日：2022年5月19日
■ 会場：ホテルルポール麹町（東京都千代田区）

2022年5月19日、令和4年定時社員総会・懇親交流会をホテルルポール麹町（東京都千代田区）にて開催しました。

本年度は新たな取り組みとして、当工業会の賛助会員による「日本自走式駐車場工業会賛助会総会」を開催しました。定時社員総会に先立ち開催されたこの賛助会総会において会長1名（株式会社富士ダイナミクス）、副会長1名（株式会社ガルバ興業）、理事3名（アイロード株式会社、株式会社エレファ、富士プレハブ工業株式会社）を選出、今後に向け、充実した活動を目指していくことが確認されました。

賛助会総会に続いて開催された定時社員総会では、全議案が滞りなく承認されました。なお、理事1名の辞任に伴い、後任理事として綿半ソリューションズ株式会社 森 敏則氏の就任が承認されました。

定時社員総会終了後には、会員懇親会を開催しました。新型コロナウイルス感染予防対策の観点に立ち、来賓をお招きし 飲食を伴わない第１部、会員のみの食事会の第２部という2部構成としました。第1部では出席者全員が十分な距離を取ってステージに向かって着席するスタイルとし、第2部は会員各社1名、着席での食事会を行いました。

次ページでは、第1部での登壇者のスピーチを要約してお届けします。

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会　栗本 和昌 理事長（開会挨拶）

先ほど開催した定時社員総会ですべての審議を終了させることができたことを、ご報告申し上げます。

コロナ禍の始まりから2年以上が経ちました。自走式駐車場は人が集まる場所につくられるものであり、そのメーカーで構成される当工業会にとっては厳しい状況です。上海のロックダウン等により部品の供給が滞り、国内の設備投資も少なくなっています。ウクライナの状況もあり、円安、原油高、鋼材高などの影響を受けています。受注量が減少し、収益性も厳しくなる状況下で、会員各社が協力しながら、努力を重ねています。

当工業会の本年度の活動方針として、まずは大臣認定自走式駐車場が災害時の一時避難場所として機能することをさらに世の中に広めていきたいと考えています。国民の命や財産を守るという点で社会貢献できるものと考え、大臣認定自走式駐車場の普及に尽力したいと思います。

また、高速道路のサービスエリアやパーキングエリアの駐車場が時期によっては満車となり、渋滞を発生させています。道の駅も同様です。このような場所への大臣認定自走式駐車場の導入を提案したいと考えております。課題もありますが、自走式駐車場議員連盟の皆様にご協力いただき、また、国土交通省の皆様にご指導いただきながら、実現のために努力したいと思います。

さらに「2050年カーボンニュートラル」実現に向け、当工業会もしっかり取り組みたいと思います。EV用充電設備や太陽光発電システムの導入、屋上緑化等を進めていきたいと考えています。自動運転、自動バレーパーキングへの対応等も、自動車メーカーとタッグを組みながら進めていきたいと思います。皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

自走式駐車場議員連盟 会長　佐藤 信秋 参議院議員

自走式駐車場とは長いお付き合いとなっています。平成2年、貴工業会の前身である日本プレハブ駐車場工業会の発足当時は建設省の道路局に在籍していました。そのとき野呂田芳成先生から「プレハブ駐車場」という素晴らしいものが今後つくられ、その団体が発足するとお聞きしました。以来、貴工業会が尽力を続けて32年、今日に至るわけです。

理事長のお話しのとおり、自走式駐車場には将来性があります。私は国土強靭化推進本部の本部長代理を務めており、さまざまな取り組みを行っていますが、この大臣認定自走式駐車場はまさに国土強靭化にそぐうものです。いざというときに車椅子でも上層へ避難でき、防災品の備蓄もできます。大臣認定自走式駐車場のさらなる普及のために貴工業会の皆様と手を携え、我々自走式駐車場議員連盟もしっかり取り組んでいきたいと思います。

自走式駐車場議員連盟 副会長　渡辺 博道 衆議院議員

4年前に復興大臣を務めた際には、津波による被災の姿を見、どのようなかたちであればこれを救えるのか、常に考えておりました。地震にも耐える大臣認定自走式駐車場の役割がいかに重要かを感じたところです。日本は災害大国であり、いつ何時、地震や津波が襲ってくるかわかりません。沿岸部には津波発生時等に避難できる場所が必要です。その役割を担うのが、大臣認定自走式駐車場だと思います。

理事長のお話しにもありましたが、今、道の駅が活況を帯びています。サービスエリアやパーキングエリアを含め、大臣認定自走式駐車場の導入は利用者のためになります。課題もありますが、自走式駐車場議員連盟もしっかり取り組んでいきたいと思います。この度、当議員連盟も拡充を図り、新たに多くの議員が入会しました。今後とも皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

自走式駐車場議員連盟 事務局長　平口　洋 衆議院議員

この度、自走式駐車場議員連盟の事務局長を務めることとなりました。皆様の支えとなるよう運営してまいりたいと思います。

大臣認定自走式駐車場はまちの様々な場面で目にします。津波や地震などの災害に強い施設として、今後ますますの発展を祈念しています。私ども自走式駐車場議員連盟も頑張ってまいります。

自走式駐車場議員連盟　五十嵐 清 衆議院議員

先輩先生方にお声掛けいただき、自走式駐車場議員連盟に入会させていただきました。先日の勉強会で、災害発生時の避難場所として非常に意義があることを学びました。地元栃木市は古い庁舎を建て替えず、大型商業施設内に市役所が引っ越しました。施設に附帯する自走式駐車場が市役所の駐車場を兼ねます。災害時を考えた場合、市役所や町役場への大臣認定自走式駐車場の整備も考えられるのではないか、と感じています。

自走式駐車場議員連盟　高見 康裕 衆議院議員

この度自走式駐車場議員連盟に入会させていただき、大臣認定自走式駐車場が災害に強いという特長を学びました。地元出雲市には斐伊川があり、氾濫の危険性もあるところです。広い平野に高い建物がなく、ハザードマップ上、危険区域だとわかっていても逃げる場所がない土地柄です。今後、こういった地域の避難場所としての可能性がある大臣認定自走式駐車場の普及発展に努めたいと思っています。

国土交通省　石坂　聡 大臣官房審議官（住宅局担当）

貴工業会のプロモーション動画を拝見しました。皆様のこれまでの取り組みに、改めて敬意と感謝を申し上げたいと思います。とくに最近では太陽光発電、屋上緑化、EV充電設備など、SDGs、カーボンニュートラルに資する取り組み、さらにはまちづくりの観点から、にぎわい、安全・安心の創出、そして津波、洪水の際の避難場所としての機能など、地域に貢献する非常に重要な施設です。このような取り組みに感謝を申し上げます。

一般社団法人 日本自走式駐車場工業会　中川　賢 副理事長（閉会挨拶）

佐藤会長を始め自走式駐車場議員連盟の皆様から非常に力強いお言葉を頂戴しました。また、国土交通省の皆様、関係・友好団体の皆様のご臨席に、改めて感謝申し上げます。私自身、この業界に長く携わる中で、野呂田芳成先生にもたくさんご指導いただきました。現在、当工業会を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、議員連盟の先生方からいただいた温かいお言葉を胸に、もうひと踏ん張りしたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

自走式駐車場議員連盟
令和4年度総会を開催

新たに12名の入会を承認

国の政策等への対応のため、当工業会と連携して取り組んでいただいている自走式駐車場議員連盟の令和4年度総会が5月11日に開催されました。総会では新たに12名の国会議員の入会が承認され、合わせて19名で構成されることとなりました。そこで、新たに所属された会員12名を今号及び次号の2回に分けてご紹介します。

5月19日に開催した当工業会定時社員総会後の懇親会にて挨拶する
自走式駐車場議員連盟会長・佐藤信秋参議院議員

自走式駐車場議員連盟 所属議員

顧問	額賀福志郎	衆議院議員	新会員	鈴木 憲和	衆議院議員
会長	佐藤 信秋	参議院議員	新会員 ※	中谷 真一	衆議院議員
副会長	渡辺 博道	衆議院議員	新会員	野中　厚	衆議院議員
事務局長	平口　洋	衆議院議員	新会員 ※	宮崎 政久	衆議院議員
会員	金田 勝年	衆議院議員	新会員 ※	古川　康	衆議院議員
会員	松村 祥史	参議院議員	新会員 ※	五十嵐 清	衆議院議員
会員	青木 一彦	参議院議員	新会員	上田 英俊	衆議院議員
新会員	小渕 優子	衆議院議員	新会員 ※	高見 康裕	衆議院議員
新会員	笹川 博義	衆議院議員	新会員	山口　晋	衆議院議員
新会員 ※	鈴木 貴子	衆議院議員			

新会員は平成研究会HP（会員一覧）掲載順に従い記載しています。
※：今号にて紹介（次ページ～）

鈴木 貴子 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

1986年1月5日、北海道帯広市生まれ。2008年カナダ・トレント大学卒業。ＮＨＫ勤務を経て、2013年衆議院議員初当選。以来当選4回、防衛大臣政務官、党副幹事長、外務副大臣などを歴任。現在は二回目の党副幹事長を務める。父は参議院議員鈴木宗男氏。

趣味：食べること　好物：乳製品、魚、デザート

座右の銘「“挑戦”は力なり、大人が笑えば子どもが笑う」

▶どのような場所に自走式立体駐車場があれば良いと思われますか

国内はもとより、海外にも日本の安心安全な自走式立体駐車場の技術や設備の展開も考えられるのではないでしょうか。また、国内ではスマートシティ構想の枠組みや特区の中でITやスマート技術を活用した時代を見据えた自走式立体駐車場、言わばモデル事業なども展開可能性があるのではないでしょうか。

▶空飛ぶ車の実用化等も想定される将来、自走式立体駐車場のあり方は?

カーボンニュートラルや気候変動の重要性が増す中、自走式立体駐車場においても更なる省エネを進めるための工夫も期待されることと思います。節電効果の高いLEDへの切り替え、発電や蓄電施設の導入、電気自動車の充電設備対応など、事業者の皆さんと一緒に取り組んで参りたいと思います。上記設問でも述べたように、標識や地面埋め込みのデジタルツールの活用で空いているスペースへの自動誘導や駐車なども可能になり、効率化のみならず事故軽減などにも資する動きが出てくるのではと期待します。

▶当工業会会員へのメッセージをお願いします

よく知られている言葉に「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」があります。これからの時代は、ビジネスのみならずあらゆる場面で「環境」が極めて重要になってくることと思います。従来の「世間」以上に、これからの「社会」は環境、そして持続可能性に対する期待や責任が増すことと思います。工業会の皆様と一緒に、中長期的・未来志向のビジョンを備え、応える力を高めてまいりたいと思います。

中谷 真一 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

山梨県出身　防衛大学校卒　陸上自衛隊第一空挺団所属
元参議院議員佐藤正久秘書
元外務大臣政務官　現経済産業副大臣

趣味：読書、ラグビー　好物：餃子

座右の銘「義を見てせざるは勇無きなり」

▶どのような場所に自走式立体駐車場があれば良いと思われますか

郊外の商業施設や医療機関などの平置きの駐車場（天候に左右されない）

▶空飛ぶ車の実用化等も想定される将来、自走式立体駐車場のあり方は?

空飛ぶ自動車であっても駐車場は必要であり、場所と台数をそれなりに確保しなければならない。

自動運転化による自走式立体駐車場など考える余地は大きいと考えられる。

▶当工業会会員へのメッセージをお願いします

利便性や高付加価値化などこれからも追求してまいりましょう。

宮﨑 政久 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

沖縄県の顧問弁護士となり、当時の民主党政権との沖縄振興政策などを県の立場で折衝したことなどをきっかけに政治の世界へ。2011年に初当選し、現在当選４回。自民党国土交通部会長代理、衆議院国土交通委員会委員として、国土交通行政に携わってきた。

趣味：野球、絵本の読み聞かせ　好物：コロッケ

座右の銘「常笑」

▶どのような場所に自走式立体駐車場があれば良いと思われますか

沖縄は自動車社会で、市街地には多くの駐車場があるが、小規模な平面駐車場が多く、限られた土地の一定割合を占めているのが実情です。

そのため、駐車場をある程度集約して、自走式駐車場にするという選択肢もあり得るのではないかと考えています。

▶空飛ぶ車の実用化等も想定される将来、自走式立体駐車場のあり方は?

つい最近まで電気自動車は遠い未来の話だと思っていたところ、今やガソリン自動車に取って代わるのではないかという時代になっており、技術の進歩の速さを痛感しているところです。

自動車が変われば駐車場も当然変わってくることになりますので、常に最先端の技術にキャッチアップして、自走式駐車場の可能性をいかに拡げるかという着意が必要ではと考えています。

▶当工業会会員へのメッセージをお願いします

一生懸命汗をかいて頑張りますので、よろしくお願いいたします。

古川　康 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

1958年7月15日　佐賀県唐津市生まれ　東京大学法学部卒業
「地方が元気な日本にする」をライフワークに活動。自治省（現・総務省）勤務を経て2003年、佐賀県知事（3期11年）。2014年、衆議院議員初当選（現在３期目）。2022年より国土交通大臣政務官

趣味：（今は時間がないが）旅行・映画鑑賞　好物：餃子

座右の銘「一隅を照らす」
社会人になってすぐにこの言葉に出会いました。
自分に与えられた仕事に全力を尽くす。今も大切にしています。

▶どのような場所に自走式立体駐車場があれば良いと思われますか

どのような場所にも自走式立体駐車場があっていいと思いますが「車椅子利用者への配慮」と「災害時にも強いこと」がアピールできたらと思います。

▶空飛ぶ車の実用化等も想定される将来、自走式立体駐車場のあり方は?

自動運転を前提とすれば店舗や住宅の玄関に車を横づけして、スマートフォンで操作して駐車場まで自動で移動できるとか逆に自動で迎えに来てくれるとか「自走」の意味が広がっていくのではないでしょうか。

▶当工業会会員へのメッセージをお願いします

いつの時代もどんな場所でも必要とされる皆様方とともに、これからまちづくりを進めてまいりましょう。

五十嵐 清 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

豪ボンド大学卒　栃木県議会議員を5期務めた後、2021年衆議院議員初当選。衆議院 農林水産委員会／法務委員会／科学技術・イノベーション推進特別委員会 各委員。自民党 総務会 総務／国会対策委員会委員／農林水産関係団体委員会 副会長／環境関係団体委員会 副会長

趣味：サッカー、愛犬(秋田犬 豪)との散歩　　好物：焼鳥、鍋料理、日本酒

座右の銘「意志あるところに、道は開ける」

▶どのような場所に自走式立体駐車場があれば良いと思われますか

まちづくりと地域コミュニティの在り方、たとえばネットワーク型コンパクトシティ構想など、新しいまちづくり、コミュニティの中に自走式立体駐車場をどういう形で生かせるのかを考えることが重要。災害時にも有用であることをふまえ、さらには自走式立体駐車場に付加価値を新たに加えることで、都心部あるいは災害が心配されるところだけでなく、より多くの地域に建設ができるような方策を考えて参りたい。

▶空飛ぶ車の実用化等も想定される将来、自走式立体駐車場のあり方は?

空飛ぶ自動車は大変夢のある話。今後実用化に向けて危険面も考慮し、法整備など運用の部分で話が進むことを期待する。まだどの様な有効活用ができるか分からない部分もあるが、自走式立体駐車場は有用なサービスになり得るので、そういった議論がなされるときに最大限効率効果的に活用できるよう皆様とともに考えていきたい。

▶当工業会会員へのメッセージをお願いします

自走式駐車場は、車を停めるだけに留まらず、災害対策、防災面においても関心を集め、また高い評価を得ています。私も、自走式駐車場の更なる普及のために微力ながら取り組んで参りますので、今後ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

高見 康裕 衆議院議員

自走式駐車場議員連盟 会員

1980年島根県出雲市生まれ(41歳)　東京大学法学部を卒業後、新聞記者、海上自衛官、学習塾を経て、島根県議会議員2期目の2021年、衆議院議員総選挙に島根2区から初当選。自民党青年局次長、自民党島根県連副会長等を歴任。現在、法務大臣政務官

趣味：スポーツ観戦と家族との散歩　　好物：出雲そば

座右の銘「人事を尽くして天命を待つ」

▶どのような場所に自走式立体駐車場があれば良いと思われますか

地震・津波・洪水等の自然災害発生時に認定自走式立体駐車場を避難施設として活用するという取り組みと防災備蓄倉庫設置型、屋上・壁面緑化など環境や景観に配慮した公園機能型、さらには店舗併用型の自走式駐車場が全国に普及することを望んでおります。

▶空飛ぶ車の実用化等も想定される将来、自走式立体駐車場のあり方は?

新型コロナウイルス感染症の対策として感染リスクを低減させるため自走式駐車場におけるドライブスルー／ウォークスルー型のＰＣＲ検査施設の設置など駐車場を利用するユーザーの視点に立った利便性の向上もさらに進めていただきたく思います。

▶当工業会会員へのメッセージをお願いします

栗本理事長をはじめ日本自走式駐車場工業会の会員の皆様とともに駐車場の整備促進を通じて街づくりに貢献できるよう私も啓蒙普及活動に最大限尽力して参りますので今後とも宜しくお願い申し上げます。

株式会社エレファ

電気設計は得意分野です

◆ 企業紹介 ◆

弊社は昭和47年に創業し、今年50周年を迎えました。実績と経験を基に、電気工事のあらゆるニーズにお応えします。電気設備の設計、施工は豊富な実績と現場経験より良質な工事と大幅なコストダウンの両立が可能です。消防施設業も取得し設計、施工、点検業務にも取り組んでいます。

◆ 社長メッセージ ◆

私は昭和31年生まれの66歳です。大学卒業し、東京の電気工事会社に就職しました。

最初に行った現場は、島根原発のメンテナンスの仕事でした。何も分かりませんでしたが原子炉の放射能レベルが上がると作業中止になりました。そんな時は釣りをしました。結構楽しかったと記憶しています。設計事務所に転職後は下水処理場の設計に従事しました。その経験が今に繋がっています。

そして令和となり、40年間電気工事に携わって思うところは、受電した時の達成感は毎回あります。これからも持ち続けていきたいと思います。

因みに、エレファの語源は、エレクトリック「ファースト（安全）」「ファクトリー（工場）」「ファミリー（家族的）」をモットーに日々取り組んでいます。

代表取締役　小田川 均

屋上照明

スロープ照明

誘導灯

防災設備

問い合わせ先	**株式会社エレファ** 〒331-0812　埼玉県さいたま市北区宮原町3-213 TEL：048-664-3637　FAX：048-664-5552 URL：http//www.elfa.co.jp

株式会社島田興業

長年工事に携わっている職人を中心に解体工事、産業廃棄物の収集運搬を行っています

◆ 企業紹介 ◆

弊社は木造一般住宅はもちろん、RC建造物、軽量・重量鉄骨建造物、プレハブなどの建物解体、駐車場（立体含）、アスファルト、ブロック塀、土間コンクリート、フェンスの撤去処分、さらに立木・生垣の撤去処分も行っております。

ハウスメーカー様や個人様をはじめとする幅広いお客様からご依頼と信頼をいただいており、技術には自信があります。

又、産業廃棄物許可（収集運搬業）に基づき「建設リサイクル法」を遵守し、マニフェスト・解体届出等法定の手続きも対応いたします。

もちろん産業廃棄物のみの収集運搬も行います。

◆ 社長メッセージ ◆

弊社は昭和61年有限会社島田興業として創業し、平成21年株式会社島田興業に組織変更、島田亮志を代表とし関東一円を中心とした解体工事業を行っております。特に完全自社施工を経営理念にすえお客様との連絡を密に業務に取り組んでおります。

解体業はこの数十年の間に様変わりし、排ガス規制やフロンガス処理、アスベスト処理等環境に配慮した法律が色々と定められてきました。そのため我々自身も環境への関心が高まっております。しかし、解体工事というものは必要不可欠なものでもあります。この先も限りある資源、環境を大切に事業を行って参ります。

代表取締役　島田 亮志

S造解体風景

RC造解体風景

杭抜き工事

問い合わせ先	株式会社島田興業 〒335-0033　埼玉県戸田市笹目北町16-10 TEL：048-421-6189　FAX：048-421-8655 URL：https://shimadakougyou.co.jp

住環境創建株式会社

新築改修、最長20年保証の止水防水工事はお任せください

◆ 企業紹介 ◆

現場での止水効果持続性の検証を続ける浸透性止水防水材が近年見直されるようになってきています。それがケイ酸カリウム浸透性止水防水材です。イオン化傾向が強いので解離しやすく、コンクリート内の水路の最深部で水酸化カルシウムより17倍水に溶けにくいケイ酸カルシウムを充填し止水状態を長期間持続します。降雨の度にケイ酸カルシウムが増積し止水反応が継続します。ケイ酸カルシウムの膨張収縮係数はコンクリートに等しく、紫外線、塩化物、炭酸ガスによるダメージをほぼ受けません。ケイ酸カルシウムはコンクリートとイオン結合して一体化、加えて鉄筋とも縮合結合して一体化し止水防水作用が発現します。雨漏れが止まると17年以上再漏水しません。雨漏れが止まった現場での再漏水率0%、再漏水件数０件を未だ更新中です。世界初の技術で改修止水防水、新築防水の普及を進めています。

◆ 社長メッセージ ◆

雨漏れが止まった現場検証の詳細を説明会で実名公開しています。お声がけいただければご説明に伺います。お気軽にお声がけくださいますようお願い申しあげます。

代表取締役　品川 和弘

ケイ酸カリウム材をあらかじめ生コンが接着するグレーチング金属面に塗布して双方を縮合結合させ分子レベルで止水性を確保する。

ケイ酸カリウム材をコンクリート打ち継ぎ断面にたっぷり散布して双方をイオン結合させ分子レベルで止水性を確保する。

ケイ酸カリウム材を内側に塗布し水を貯めると徐々に鉄筋からの水漏れが止まる。

問い合わせ先	**住環境創建株式会社 東京営業所** 担当者：齋藤速人　080-4135-2686　MAIL：1414saito.h@gmail.com 〒170-0002　東京都豊島区巣鴨1-18-8　SYビル501号 TEL：03-6902-9278　FAX：03-6902-9280

株式会社シーディアイ

駐車場・駐輪場機器メーカーとして宜しくお願い致します

◆ 企業紹介 ◆

シーディアイではファクトリーオートメーション事業を基盤に、さまざまなビジネス展開をしている総合メーカーです。当社のAIソリューションをビジネスに導入することにより、革新的な業務改善が可能となります。パーキングシステム事業の車番認証システムは、当社が開発したAI技術とカメラの画像処理技術を使用しており、オリジナルブランド「Paparking シリーズ」として、駐車場システムのあらゆる提案を全国的に行っています。

◆ 社長メッセージ ◆

弊社は創業以来、愛知県一宮市でFA事業を主体に事業を展開して参りました。

事業の多角化を進めていく中で、駐輪機器の開発・販売を手掛け、その関連性から駐車場ビジネスにおきましても、独自のシステムおよびサービスを開発し、この度新しいマーケットへの事業展開に、チャレンジして参ります。

今後もより一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長　梯　大将

ナンバー認証システム

車両検知システム

問い合わせ先	株式会社シーディアイ 〒491-0922　愛知県一宮市大和町妙興寺字丹波12番 TEL：0586-27-0127　FAX：0586-27-0147 URL：https://www.cdi.jpn.com/

株式会社姫路商工

地域のお客様を大事にし、小さな工事でもフットワークの軽さを武器にお客様からの信頼をコツコツ積み上げ、おかげ様で創業45年を迎えることができました。「姫路から全国へ」を目標に、お客様のニーズにお応えできるよう社員一同精進中です。

◆ 企業紹介 ◆

私たち姫路商工は兵庫県南西部にある姫路市に位置し、旭化成建材（株）及びアイカテック建材（株）の施工代理店としてALC・ECP工事を中心に邁進してきました。近年では杭工事・柱脚工事・鉄骨工事・耐火被覆工事も施工させて頂く機会も増え、多くの工事に携わらせて頂いております。

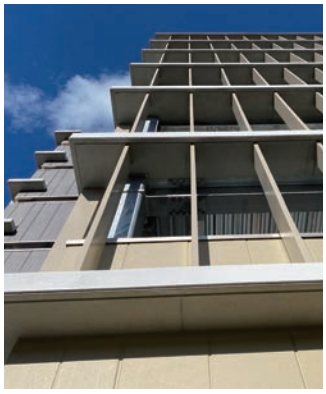
◆ 社長メッセージ ◆

弊社は創業当時より、お客様のニーズにスピーディに対応し皆様から信頼を頂いたと自負しております。休日・深夜でも要望があれば対応してきました。社員・職人一丸となってここまで来ることができました。

働き方が大きく変化した昨今ではありますが、これからも企業運営の根幹である「ひと」「もの」「じょうほう」を大事にし、お客様のニーズにひとつでも多くお応えできる様努力してまいります。

世界文化遺産姫路城のある姫路に来られた際は、是非弊社にお立ち寄り下さい。

代表取締役　吉村 貞緒



兵庫県立はりま姫路総合医療センター（立体駐車場棟）
外壁にALC、ECP(ルーバー)を使用した立体駐車場

問い合わせ先	**株式会社姫路商工** 〒671-1107　兵庫県姫路市広畑区西蒲田629 TEL：079-236-6368　FAX：079-237-5173 MAIL：himejisyoukou@nifty.com URL：https://www.himejishoukou.co.jp/

富士プレハブ工業株式会社

環境に優しい建材パネルを通じて多様なニーズに対応します

◆ 企業紹介 ◆

弊社は、「プレハブハウス」は、「Fuji ecoウォール」を使用した組立ハウスを始め、2階建て及び連結可能な「ユニットハウス」、小規模の物置タイプの「フジ・モノコング」（シャッター付きもございます）等をご用意しております。

プレハブハウスのほか、「Fuji ecoウォール」は、サンドイッチパネルでカラー鋼板パネルの中に硬質ウレタンフォームを充填するという高い技術が要求される製品であります。断熱効果が高く、冷暖房コストが大幅に削減できます。さらに製造工程においてフロンを一切使用しない環境に配慮した省エネルギー型の建材です。

「立駐手摺パネル」は、立体駐車場向けで、スマートな外観と安価なグレア防止材として採用を頂いております。施工もH型鋼とし込み工法（独自のスプリング アングル仕様）で、足場無しでフロアの内側から施工出来るので、工期短縮になり好評頂いております。施工範囲も北海道から沖縄まで全国施工実績があります。また近年の気象の変動に対応すべく、耐風圧強度計算し、支柱ピッチ・パネル巾の設定検討をしております。今後もよりよい商品の開発・施工方法の検討・施工体制の拡充など進めていきます。

◆ 社長メッセージ ◆

弊社は、昭和59年にプレハブハウスの設計・製作を始めて以来、常にお客様の立場に立って、納期の順守、品質の向上、より良い商品を提供するために、開発・設計・施工・アフターサービスの一貫体制を構築し、お客様の信頼をより一層確実にするために社員一人一人がきめ細かなサービスを心掛け、お客様とともに歩んでいきたいと思っております。

代表取締役社長　石本 賀久

立駐手摺DKパネル 0.8t カラーガルバリウム鋼板
スプリング アングル

独自の固定方法（スプリング アングル）を開発！ 施工性・強度・意匠性を大幅に改善いたしました。
H型鋼に差し込むだけで、パネルのガタツキが無くなり、安定した強度が得られます。

問い合わせ先	富士プレハブ工業株式会社 〒559-0034　大阪府大阪市西区江之子島2丁目1-37-3104 TEL：06-6479-1370　FAX：06-6479-1371 URL：http://www.fujipurehabu.jp/

工業会活動報告

第1回 会員研修会を開催　2022年7月15日
「2022年鋼材急騰の背景と今後の展望――脱炭素化＆国際情勢不安⇒鉄鋼原料高騰」

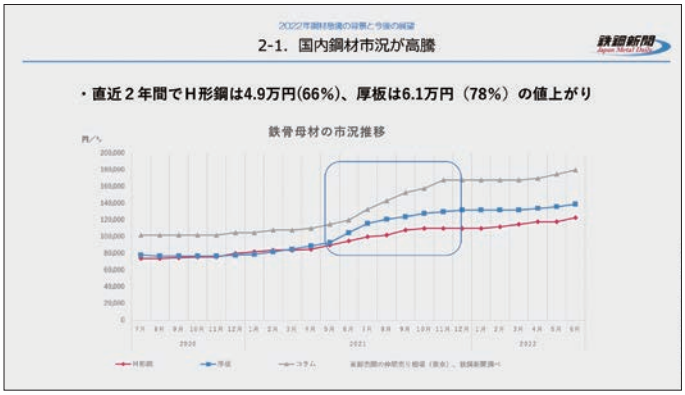
2022年度第1回目の会員研修会をオンライン形式で開催しました。今回は鋼材の価格高騰について取り上げ、「2022年鋼材急騰の背景と今後の展望」と題してお話しいただきました。

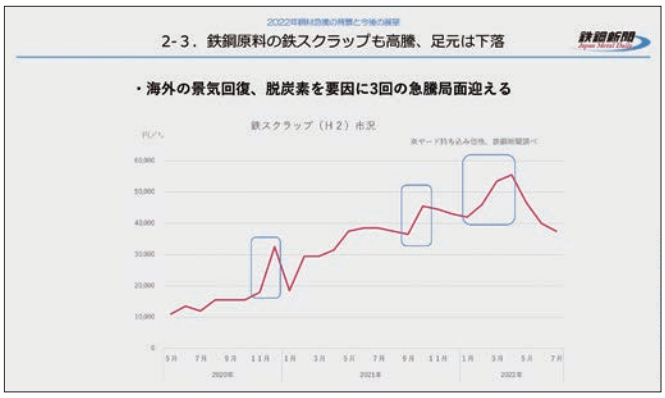
〔講師〕
株式会社鉄鋼新聞社
取締役 編集局 鉄鋼部長　高田　潤 氏
編集局 鉄鋼部 記者　新谷 晃成 氏

◆ 講演ダイジェスト ◆

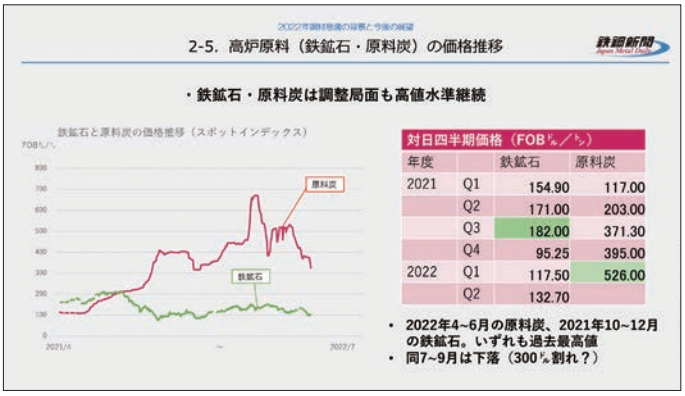
鋼材・原料の急騰（国内鋼材市況等）（新谷氏）

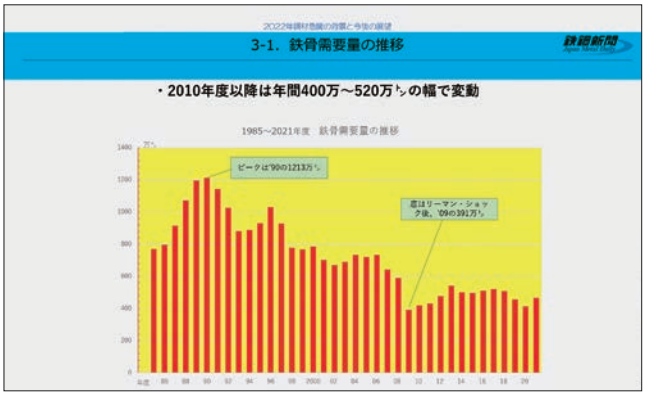
鉄骨母材の主要品種（H形鋼・厚板・コラム）の市場取引価格（問屋間の融通価格：鉄鋼新聞調べ）は、2020年7月から2021年4月頃までは大きな変化はありませんでした。コロナ禍で取引が少なく、急激な価格上昇が抑えられたためと思われますが、2021年5月に鉄スクラップが急騰、鉄スクラップを原料とする電炉メーカーや建材メーカーが価格を上げ、2021年末にかけて上昇が続きました。最も上げ幅が大きかったのはコラムで、H形鋼は緩やかな上昇です。今年2月頃からの需要増や脱炭素の面で高炉よりも電炉が注目され、ロシアのウクライナ侵攻による国際市場の不透明感から原料が高騰、再び鋼材の価格が上昇しました。





今般の価格上昇は需給逼迫というよりも鉄スクラップ急騰による生産コスト上昇に起因するものであり、メーカー建値が断続的に上昇しています。海外の景気回復、そして脱炭素の要請などから2020年11月、2021年9月、今年2月以降と、3回ほど鉄スクラップは急騰しています。現在は下げ基調ですが、かつての水準に戻るほどの下落はないと見られています。電炉メーカー建値は鉄スクラップ市況が即座に反映されています。しかしながら、鉄スクラップの価格が下落しても、反発を恐れて値下げされにくい傾向があります。





鋼材･原料の急騰（高炉原料の価格推移等）（高田氏）

高炉メーカーについては、2020年はコロナ禍で需要が停滞した一方、2021年に回復し、また、鉄鉱石・原料炭価格の急上昇、生産設備の集約化が進むなど変化が生じています。高炉メーカーの販売戦略、海外との価格の是正等の動きもあり、今は強気の価格交渉姿勢です。原料炭の価格上昇は異常といえ、スポット価格は今年に入って過去最高値を更新しました。ロシアからの石炭の供給停滞もありますが、主な背景はコロナ禍に端を発し、2019年頃から顕在化した中国と豪州の政治的対立があります。中国が豪州からの原料炭の輸入を禁じたのです。

なお、鉄鉱石・原料炭ともに直近の価格は下がっていて、現在修正局面に入っているといえるものの、過去に比べまだ高い水準であり、他の要素もあり値下げはされにくい状況です。

国内鉄骨市場の動向（新谷氏）

建築鉄骨の需要は1985年以降上昇し、90年にピークを迎えます。バブル崩壊で需要は減少したものの、2000年代に回復します。が、2008年のリーマンショックで再び落ち込み、2009年に平成以降初の年間400万トン割れを起こします。そこから再び持ち直し、コロナ禍でも400万トン以上を維持しています。平米あたりの工事単価は、鋼材価格に比例して上昇しています。鋼材費の高騰、人件費の上昇等が理由です。今後は10月以降大型案件が本格化し、需要が高まる見込みで、着床1万平米超の物流倉庫やデータセンター等の建設が進むなど都心部の開発が目立っています。

迫られるカーボンニュートラルへの対応（高田氏）

2019年度の日本のCO_2排出量の15%は鉄鋼業によるもので、産業界最大の割合です。その9割近くを高炉3メーカーが占めています。高炉で1トンの鋼材をつくると2トンのCO_2が排出されます。現状、電炉の電力すべてを再生エネルギー由来では賄えないものの、その割合を高めることが考えられます。CO_2抑制は高炉から電炉への切り替えが現実的であり、欧米では具体的な動きが見られます。今後は鉄スクラップの世界的な奪い合いが起きると考えられるため、価格が下がることは考えづらいといえます。

一方、天然ガスを用いて鉄鉱石を直接還元するDRI（直接還元鉄プラント）方式の導入、天然ガスではなく水素を用いる方式も開発され、少量生産ながら欧州で採用例があります。製造時にCO_2を排出しない鋼鉄を「グリーンスチール」と呼びますが、生産時のCO_2削減について第三者機関の認証を受けることで、生産量の一部を「グリーンスチール」として扱うことができます。この「マスバランス方式」がカーボンニュートラル実現までの移行期においては主流となると考えられます。

各部会・委員会活動報告

当工業会には現在、二つの部会（技術部会及び企画部会）と委員会（建設委員会及び広報委員会）が組織されており、正会員メーカー各社から1名～2名が参画し、会員に共通する諸課題の解決や技術力アップ等に資する研修会開催の企画立案など、会員各社の要望に応えるべく様々な活動に取り組んでいます。ここ最近（2020年3月以降）は新型コロナウィルス禍の影響によりオンライン方式を併用した部会・委員会の開催が主流となっていますが、本号ではそれら活動の内、主なものについてご紹介します。

技術部会

メンバー構成：メーカー各社の主に自走式立体駐車場の設計部門等に所属する方々を中心に構成
主な役割　　：メーカー各社に共通する法的、技術的な課題解決に向けての関係機関との協議、新たな付加価値を生む技術開発の検討他

〔事前審査実施〕

会員メーカーが国土交通大臣認定の新規申請取得に際し、その申請内容について予め技術部会役員が（対面にて）図面他の確認・ヒアリングを行う「事前審査」を実施しました。毎月1回予定されており、今期上期（4月～9月）は計5回が実施されました。なお、審査した案件数は計8件でした。

〔技術部会開催〕

会員メーカー各社に共通する法的・技術的な課題解決に向けて協議する場として、「技術部会」がほぼ2か月に1回の頻度で開催されています。各社より1名以上が出席し、今期上期は計4回開催されました。

主な議題は、自走式立体駐車場に関わる消防関係法規を管掌する総務省消防庁との協議状況や、広く建築行政を司る国土交通省住宅局建築指導課との折衝状況等について、各社の事業展開にも少なからず影響する重要なテーマを取り上げ、協議検討を重ねています。

また、昨今叫ばれて久しいカーボンニュートラルへの対応など、自走式立体駐車場への“太陽光パネル設置”の可能性を模索するなど、認定駐車場の新たな付加価値についても検討しています。更に、国土交通省及び総務省消防庁を中心に外部有識者も参画する各種検討会に、当技術部会は委員として継続参画し、法令等改正の動きに対しても駐車場業界団体の一員として、適宜必要な発言を行うと共に、会員企業にフィードバックを行っています。

建設委員会

メンバー構成：メーカー各社の主に自走式立体駐車場の工事部門等に所属する方々を中心に構成（技術部会内の委員会として設置）
主な役割　　：メーカー各社に共通する立体駐車場の施工面等に関わる法的、技術的な課題解決に向けてのノウハウの共有、技術力アップに資する勉強会の企画実施他

〔建設委員会開催〕

自走式立体駐車場の建設や補修工事に際し、会員メーカー各社が直面する施工面等に関わる技術的な課題に対し、各社の対処方法や解決策に関するノウハウの共有を図っています。

同時に外部専門家を招いて勉強会を開催し、各社の技術力向上に資する活動にも力を入れています。上期は計3回開催され、何れの回も勉強会を中心に構成し、会員間の意見交換を通して、大臣認定自走式駐車場の更なる品質向上に寄与する活動を展開しています。

〔勉強会開催〕

建設委員会開催に合わせ、以下勉強会が毎回開催されました。

・4月14日 第4回建設委員会
演題「杭基礎勉強会」（解説：ジャパンパイル㈱）

・6月16日 第1回建設委員会
演題「エレベーター工事について」（解説：㈱日立ビルシステム関西支社）

・7月13日 第2回建設委員会
演題1「塗膜防水工事について」（解説：保土谷建材㈱）
演題2「シート防水工事について」（解説：㈱DCS）
演題3「JIS H8641溶融亜鉛メッキ改正について」（解説：㈱ガルバ興業）

企画部会

メンバー構成：メーカー各社の主に自走式立体駐車場の営業企画部門等に所属する方々を中心に構成
主な役割　　：会員各社の要望等を踏まえた研修会（現地視察会、勉強会等）の企画立案、自走式立体駐車場の需要拡大に向けた協議検討他

〔企画部会開催〕

会員メーカー各社における自走式立体駐車場事業に関わる需要拡大策、大臣認定自走式駐車場に係る周知広報活動の立案、会員各社の要望等を踏まえた研修会（現地視察会、勉強会他）の企画立案について協議する場として、「企画部会」が２か月に１回の頻度で開催されています。今期上期は計４回開催されました。

〔大臣認定自走式立体駐車場の周知広報（自治体訪問活動）〕

2011年3月発災の東日本大震災における地震・津波に耐え、多くの人命を救うことに繋がった国土交通大臣認定自走式立体駐車場の防災上のメリットや特徴を、広く世の中に周知広報するための活動として、当工業会では主に沿岸部に位置する自治体を対象に、各理事が中心となって訪問する自治体訪問活動を実施してきました。（過去、第１次から第４次に亘り活動を展開。）

ここ最近は（残念ながら）コロナ禍の影響もあり、大々的な訪問活動が難しい局面が続いていますが、本年6月（ピンポイントではありますが）、庁舎ごと高台に移転した高知県高岡郡中土佐町役場を訪問し、池田町長との意見交換を含め、防災備蓄倉庫を各階に備えた認定自走式駐車場を取材しました（写真）。

高知県高岡郡中土佐町役場
新庁舎横に建つ４層５段型自走式認定駐車場

駐車場中間階に設置された
防災備蓄倉庫

池田町長（右奥）と当工業会理事（左側）
との意見交換

〔第１回会員研修会開催〕

会員各社の要望等を基に企画部会において協議を重ね、本年度第１回会員研修会を右記の通り開催しました。会員各社の関心度が非常に高いテーマ選定により、参加者（聴講希望者）は過去最高の計211名に達しました。

【第１回会員研修会】 ※本号16ページにレポートを掲載

開催日　　：2022年7月15日（※オンライン研修会）
講演テーマ：「2022年鋼材急騰の背景と今後の展望」
解　説　　：㈱鉄鋼新聞社

広報委員会

メンバー構成：主に企画部会に所属する方々を中心に構成（企画部会内の委員会として設置）
主な役割　　：当工業会の情報発信部門を担い、会報誌を始め各種媒体への記事掲載案検討、会員向け各種パンフレット類の企画検討他

〔広報委員会開催〕

当工業会における情報発信部門としての役割を担い、大臣認定自走式立体駐車場に関する最新情報や当工業会の活動内容について、工業会の枠を超えた外部向け広報に相応しいコンテンツの検討、月刊誌を始めとする会報誌の編集方針等について協議を重ねています。

常に最新の情報発信を行うべく、同委員会は毎月開催が基本とされ、上期は計５回開催されました。また、会員向け各種パンフレット類の編集企画についても、今後取り組んで行く予定です。

第３回広報委員会（オンライン開催）

大臣認定自走式駐車場 実績報告（概要）

当工業会では、加盟する正会員企業（自走式立体駐車場メーカー全15社）が直近１年間に設計・施工等を行った国土交通大臣認定品の自走式立体駐車場（以下、「認定駐車場」という。）の製造実績を毎年集計しており、この度その集計結果(実績報告)がまとまりました。先般(9/8開催) ９月度理事会において報告・了承された直近（2021（令和3）年度〔2021年４月～2022年３月〕）実績報告※1の概要についてお伝えします。

１層２段から６層７段へ、施設併用型では８層９段まで実現

かかる実績報告は平成４年(1992年)度より集計を開始しており、建築基準法に基づく防耐火の認定を取得した認定駐車場の製造実績を約30年間に亘り追跡記録したものであり、当工業会にとって貴重な集積データと位置付けています。集計を開始した平成4年当時は、１層２段型（１階と２階屋上を自動車車庫として使用する形式のもの）しか世の中に存在しませんでしたが、現在では６層７段型まで国土交通大臣認定品で建築することが可能となっています。

更に、下層階（１階又は１～２階部分）に耐火建築物の施設（店舗等）階を併設し、その上階部分に認定駐車場を建築する「施設併用型認定駐車場」（以下、「施設併用型」という。）では、現在、８層９段型自走式立体駐車場が世の中で実用化されるまでに至っています。（本号表紙に、その事例写真を採用しています。）

直近（2021（令和3）年度）実績の概要

本年８月に集計を行った直近（2021（令和３）年度）実績では（主な指標として）、①総物件数＝108件、②合計延べ床面積＝592,729㎡、③合計収容台数＝

【自走式駐車場における製造実績推移】

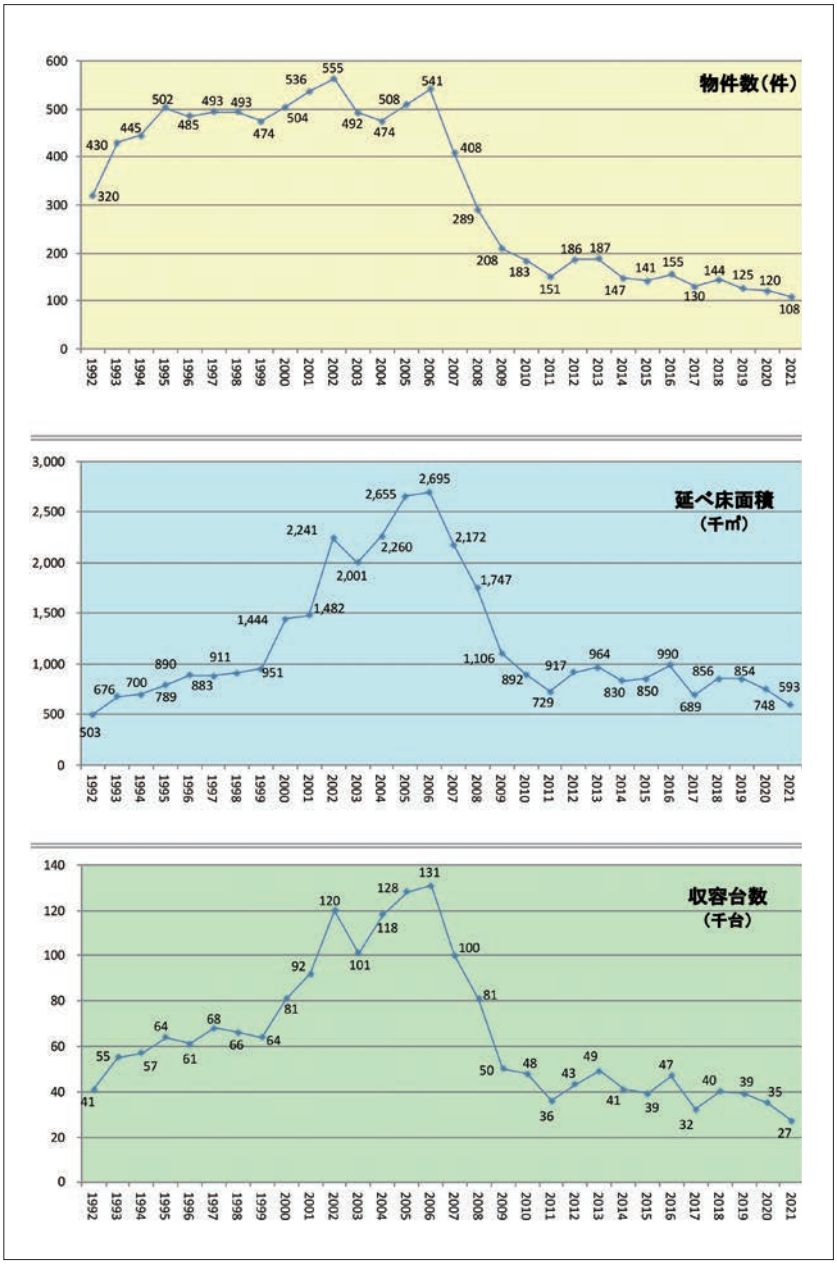
項目	92年度 H4年度	93年度 H5年度	94年度 H6年度	95年度 H7年度	96年度 H8年度	97年度 H9年度	98年度 H10年度	99年度 H11年度	00年度 H12年度	01年度 H13年度	02年度 H14年度	03年度 H15年度	04年度 H16年度	05年度 H17年度	06年度 H18年度	07年度 H19年度
物件数（件）	320	430	445	502	485	493	493	474	504	536	555	492	474	508	541	408
鋼製床版	320	430	445	450	298	234	142	86	52	29	21	22	1	1	1	0
ＰＣ・合成床版、その他	–	–	–	52	187	259	351	388	452	507	534	470	473	507	540	408
構造（Ｓ造）	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
一層二段型	320	430	419	406	345	343	318	313	275	257	174	162	110	119	138	80
二層三段型	–	–	26	96	140	150	175	161	196	176	182	186	169	159	170	158
三層四段型	–	–	–	–	–	–	–	–	33	103	199	144	148	138	131	77
四層五段型	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	47	85	84	60
五層六段型	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	7	18	23
六層七段型	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	4
施設併用型	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	6
延べ床面積（単位：千㎡）	503	676	700	789	890	883	911	951	1,444	1,482	2,241	2,001	2,260	2,655	2,695	2,172
1件あたりの延床面積（㎡）	1,572	1,572	1,572	1,572	1,835	1,792	1,847	2,007	2,864	2,765	4,037	4,067	4,767	5,226	4,982	5,324
収容台数（単位：台）	41,280	55,470	57,405	64,615	61,093	68,438	66,673	64,744	81,971	92,283	120,221	101,698	118,498	128,410	131,417	100,966
1件あたりの収容台数（台）	129	129	129	129	126	139	135	137	163	172	217	207	250	253	243	247

項目	08年度 H20年度	09年度 H21年度	10年度 H22年度	11年度 H23年度	12年度 H24年度	13年度 H25年度	14年度 H26年度	15年度 H27年度	16年度 H28年度	17年度 H29年度	18年度 H30年度	19年度 R元年度	20年度 R2年度	21年度 R3年度	合　計 ストック量
物件数（件）	289	208	183	151	186	187	147	141	155	130	144	125	120	108	9,826
鋼製床版	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534
ＰＣ・合成床版、その他	289	207	182	151	186	187	147	–	–	–	–	–	–	–	6,477
構造（Ｓ造）	–	–	–	–	–	–	–	141	155	130	144	125	120	108	815
一層二段型	54	38	45	27	32	25	25	18	15	16	21	19	11	15	4,555
二層三段型	99	71	61	52	62	61	52	54	48	49	50	34	46	38	2,883
三層四段型	58	36	35	39	45	42	29	22	30	22	22	20	14	12	1,387
四層五段型	54	45	22	19	26	38	19	18	27	23	23	21	21	22	632
五層六段型	22	13	14	6	11	14	13	19	24	11	18	16	8	9	237
六層七段型	0	2	0	0	3	2	1	0	2	2	3	4	8	1	31
施設併用型	2	3	6	8	7	5	8	10	9	7	7	11	12	11	101
延べ床面積（単位：千㎡）	1,747	1,106	892	729	917	964	830	850	990	689	856	854	748	593	36,018
1件あたりの延床面積（㎡）	6,046	5,319	4,876	4,828	4,928	5,155	5,649	6,028	6,387	5,298	5,942	6,829	6,231	5,488	
収容台数（単位：台）	81,718	50,011	48,293	36,515	43,648	49,252	41,519	39,057	47,659	32,609	40,585	39,358	35,269	27,043	1,967,718
1件あたりの収容台数（台）	283	240	264	242	235	263	282	277	307	251	282	315	294	250	

27,043台が報告されました。（表及びグラフを参照下さい。※2）

グラフからも読み取れるように、全体としてはここ数年、横這い又はやや漸減の傾向が見られますが、そのような中で「施設併用型」※3 がその存在感を増しつつあると感じています。新規案件に対応するためにメーカー各社は国土交通省に対し、建築基準法に基づく大臣認定の申請及び取得を行いますが、その内訳を見てみると近年は「施設併用型」がその約半数程度を占めているという状況があります。このような事から、多様化する顧客（クライアント）のニーズに対応するために、メーカー各社が「施設併用型」を選択している事情が背景にあるものと考えています。

一見、全体的に大きな変化は生じていないようにも見えますが、その内訳をよく見てみると僅かずつではありますが、静かな変化が進行しているように思えます。以上のような変化にも留意しつつ、翌年（2022年度）の実績報告に期待を寄せているところです。



※1
本実績報告には各メーカーが設計・施工等を行った、建築基準法に基づく国土交通大臣認定の基準に準ずる防耐火等の性能を有する建築物として、事務連絡による2層3段以下の自走式自動車車庫も含め集計しています。また、2014（平成26）年度以降、正会員企業が在来工法により設計・施工等を行った自走式立体駐車場についても集計を行っています。

※2
2021年（令和3年）度「実績報告」（概要版）については、当工業会を含む駐車場関連4団体と国土交通省により2019年に取りまとめを行った「駐車場便覧」（更新版）にも掲載を予定しています。なお、「駐車場便覧」は当工業会のホームページ（URL: https://purepa.or.jp/）からも閲覧可能であり、直近(2021年度）データを収録した更新版掲載も近々に予定しています。

※3
今回2021年度実績において、施設併用型は3層4段(1件)、4層5段(1件)、5層6段(4件)、6層7段(2件)、7層8段(3件)の計11件が報告されています。

会員名簿（五十音順）

正会員（15社）

社名	代表者名	所在地	電話
IHI運搬機械（株）	村上　晃一	〒104-0044　東京都中央区明石町8-1聖路加タワー	03-5550-5159
（株）北川鉄工所	北川　祐治	〒726-8610　広島県府中市元町77-1	0847-40-0534
近藤工業（株）	近藤　純子	〒473-0921　愛知県豊田市高丘新町天王11	0565-52-2111
三進金属工業（株）	新井　宏昌	〒595-0814　大阪府泉北郡忠岡町新浜2-5-20	072-436-0251
JFEシビル（株）	弟子丸 慎一	〒111-0051　東京都台東区蔵前2-17-4JFE蔵前ビル5階	03-3864-3670
（株）ショウワパーク	若樹　太郎	〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原4-3-12	06-6399-0700
新明和パークテック（株）	中瀬　雅嗣	〒108-0023　東京都港区芝浦4-3-4田町きよたビル5階	03-5439-1094
セイワパーク（株）	清家　政彦	〒812-0007　福岡県福岡市博多区東比恵2-1-3	092-474-8000
大和リース（株）	北　哲弥	〒540-0011　大阪府大阪市中央区農人橋2-1-36	06-6942-8011
（株）トーカイロード	髙島　哲也	〒467-0806　愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通5-27-8 TR瑞穂ビル3階	052-858-4300
（株）内藤ハウス	内藤　篤	〒407-8510　山梨県韮崎市円野町上円井3139	0551-27-2131
日成ビルド工業（株）	上田　秀樹	〒920-0396　石川県金沢市金石北3-16-10	076-268-1113
Parkキング建設（株）	大谷　智徳	〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原1-18-11南鐵建大阪ビル3階	06-6151-1043
雄健工業（株）	出井 健太郎	〒869-0111　熊本県玉名郡長洲町大字名石浜35-5	0968-78-6216
綿半ソリューションズ（株）	野原　勇	〒160-0004　東京都新宿区四谷1-4 綿半野原ビル2階	03-3341-2766

賛助会員（19社）

社名	代表者名	所在地	電話
アイロード（株）	岩本　龍明	〒005-0016　北海道札幌市南区真駒内南町7-7-12	011-588-1100
（株）アフロディテ	戸谷　健一	〒101-0045　東京都千代田区神田鍛冶町3-5 第5古川ビル3階	03-3251-6699

社名	代表者名	所在地	電話
(株)エレファ	小田川　均	〒331-0812　埼玉県さいたま市北区宮原町3-213	048-664-3637
(株)ガルバ興業	菊川　美仁	〒729-0473　広島県三原市沼田西町小原73-46	0848-86-6411
サイカパーキング(株)	森井　清	〒103-0016　東京都中央区日本橋小網町7-2 ぺんてるビル7階	03-3667-4975
(有)サン・ネット	山本　稔	〒162-0808　東京都新宿区天神町22-3 ルート神楽坂5F	03-3269-6696
(株)島田興業	島田　亮志	〒335-0033　埼玉県戸田市笹目北町16-10	048-421-6189
(株)シーディアイ	梯　大将	〒491-0922　愛知県一宮市大和町妙興寺字丹波12	0586-27-0123
住環境創建(株)	品川　和弘	〒432-8002　静岡県浜松市中区富塚町534-15	053-412-5513
(一社)全日本駐車協会	木村　惠司	〒100-0006　東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル2階	03-3211-6085
(株)ＤＣＳ	アマン・マルコ	〒335-0012　埼玉県戸田市中町1-2-12	048-430-0187
東部NS工業(株)	野澤　巧	〒321-4508　栃木県真岡市大和田1-23	0285-81-5222
日東亜鉛(株)	本野　晃司	〒210-0866　神奈川県川崎市川崎区水江町4-3	044-266-7881
日本躯体処理(株)	平松　賢士	〒333-0835　埼玉県川口市道合262-1	048-229-7222
日本駐車場救急サービス(株)	森井　清	〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町1-6-1	03-3663-1755
(株)姫路商工	吉村　貞緒	〒671-1107　兵庫県姫路市広畑区西蒲田629	079-236-6368
(株)富士ダイナミクス	遠藤　直輝	〒153-0042　東京都目黒区青葉台1-28-9 越藤ビル	03-3793-5411
富士プレハブ工業(株)	石本　賀久	〒550-0006　大阪府大阪市西区江之子島2-1-37-3104	06-6479-1370
保土谷建材(株)	富山　裕光	〒105-0021　東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル16階	03-6852-0478

編集後記

今回号(No.78)では、本年5月開催の自走式駐車場議員連盟総会並びに当工業会定時社員総会の模様を中心に全体構成を考えました。新たに議員連盟に入会された衆議院議員の皆様(12名の内6名)のご紹介を始め、当工業会に賛助会員として新規入会いただいた企業様(計6社)のご紹介を特集記事といたしました。未だ収束時期が見通せない新型コロナ禍の状況下、認定自走式立体駐車場の需要拡大、品質向上及び周知広報に取り組む会員各社の前向きな姿勢をお伝え出来れば幸いです。(W)

日本自走式駐車場工業会・会員企業（ホームページアドレス）

正会員

IHI運搬機械（株）…… https://www.iuk.co.jp
(株)北川鉄工所 …… https://www.kiw.co.jp
近藤工業（株）…… http://www.kogyo.kondo.co.jp
三進金属工業（株）…… https://www.sanshinkinzoku.co.jp
JFEシビル（株）…… https://www.jfe-civil.com
(株)ショウワパーク …… http://www.showapark.co.jp
新明和パークテック（株）…… https://www.shinmaywa.co.jp/ptec/
セイワパーク（株）…… https://www.seiwapark.co.jp
大和リース（株）…… https://www.daiwalease.co.jp
(株)トーカイロード …… https://www.tokairoad.co.jp
(株)内藤ハウス …… https://www.naitohouse.co.jp
日成ビルド工業（株）…… https://www.nisseibuild.co.jp
Parkキング建設（株）…… http://www.park-king.co.jp
雄健工業（株）…… https://www.yuuken.co.jp
綿半ソリューションズ（株）…… https://www.watahan.co.jp/watahan-sl/

賛助会員

アイロード（株）…… https://www.ai-road.jp
(株)アフロディテ …… http://www.aphroditegrp.com
(株)エレファ …… http://www.elfa.co.jp
(株)ガルバ興業 …… http://www.galva.co.jp
サイカパーキング（株）…… https://www.cyca.co.jp
(有)サン・ネット …… http://www.sun-net.cc
(株)島田興業 …… https://shimadakougyou.co.jp
(株)シーディアイ …… https://www.cdi.jpn.com
住環境創建（株）…… http://www.tokaikutai.co.jp
(一社)全日本駐車協会 …… http://www.japan-pa.or.jp
(株)DCS …… http://www.dcs-construction.jp
東部NS工業（株）…… https://www.tobu-ns-kogyo.co.jp
日東亜鉛（株）…… https://www.nitto-aen.co.jp
日本躯体処理（株）…… http://www.kutai.co.jp
日本駐車場救急サービス（株）…… https://www.jafs99.co.jp
(株)姫路商工 …… https://www.himejishoukou.co.jp
(株)富士ダイナミクス …… https://www.fuji-dynamics.co.jp
富士プレハブ工業（株）…… http://www.fujipurehabu.jp
保土谷建材（株）…… https://www.hodogaya.co.jp/hcp/

日本自走式駐車場工業会会報誌
ぷれば No.78（2022年）
令和4年9月30日発行

編集・発行　一般社団法人 日本自走式駐車場工業会
〒108-0014　東京都港区芝 5-26-20 建築会館 5 階
【TEL】03-3456-0781㈹　【FAX】03-3456-0788　【HP】https://www.purepa.or.jp
印　　刷　有限会社サン・ネット